

カザフスタンにおける発達障害者のための
「やさしいカザフ語」と「やさしいロシア語」の作成過程¹

THE PROCESS OF CREATING "FRIENDLY KAZAKH" AND "FRIENDLY
RUSSIAN" FOR PEOPLE WITH DEVELOPMENTAL DISABILITIES IN KAZAKHSTAN



<https://doi.org/10.5281/zenodo.8094530>

二ノ宮 崇司 NINOMIYA Takashi

アルファラビ・カザフ国立大学 招聘教授・准教授

ABSTRACT

This study is positioned as one of the results of the “Comprehensive research on various ‘Easy Languages’ for social implementation” project by Professor Toshinobu Usuyama of the University of Tsukuba. To make “Easy Kazakh” and “Easy Russian” guidelines for people with developmental disabilities in Kazakhstan, it is first necessary to know the general characteristics of the languages of people with developmental disabilities and what the people find difficult to understand in Kazakh or Russian. Also, it is appropriate to make the guidelines for Easy Kazakh and Russian with reference to the situation in Germany, which has strongly developed Leichte Sprache (i.e., Easy Language) for people with developmental disabilities. Teachers in Kazakhstan’s special and inclusive education schools are likely to always use Easy Kazakh or Russian, as they have more opportunities to work with children with developmental disabilities. Based on their knowledge and experiences, it is proposed that Kazakhstan make guidelines for Easy Kazakh and Russian.

Keywords: *Easy Kazakh and Russian, people with developmental disabilities, special and inclusive education school.*

1 はじめに

筑波大学の白山利信教授が「社会実装のための多様な「やさしい言語」に関する総合的研究」というプロジェクトを立ち上げ、次の目標を立てた。

「世界に普及・拡大し得る「やさしい言語」研究の第一歩として、佐藤和之教授や庵功雄教授ほか先行研究による従来の優れた「やさしい日本語」研究の成果と蓄積を活かし発展させながら、国内外における「やさしい言語」研究の必要性・可能性とその課題を明らかにし、多様な「やさしい言語」研究の基盤を構築する」

プロジェクトのメンバーが「やさしい日本語」²をもとに「やさしいフランス語」「やさしいドイツ語」「やさしい中国語」などの言語の必要性を探ろうとしている。その一環として、発表者は「やさしいカザフ語」(Оңай

¹ 本発表は 2022 年 11 月 12 日に「やさしい言語研究会」(基盤研究 (C)「社会実装のための多様な「やさしい言語」に関する総合的研究」)で行った発表「知的障害者と外国人のための「やさしいカザフ語」のガイドライン作成計画」と 2022 年 11 月 24 日に«Қазақ және орыс тілдерін шет тілі ретінде оқытудағы инновациялық технологиялар: оқу үдерісін оңтайландыру» атты Халықаралық ғылыми-әдістемелік семинарで行った発表 «Ақыл-ой кемістігі бар адамдар мен шетелдіктерге арналған “Оңай қазақ тілі” атты нұсқаулық дайындау жобасы»をもとにしている。

² 日本語が不自由な外国人のために提案されたものである (岩崎 2021: 439)。

қазақ тілі) の必要性を 2022 年 11 月の研究発表で検討した。その時の発表において、カザフスタンの政府や社会がその必要性を判断し、もし必要となれば、発達障害者と一部の外国人のためにやさしいカザフ語を用意するのが妥当であると述べた。またその発表の最後に、カザフスタンには国家語であるカザフ語に対してだけでなく、公用語であるロシア語に対しても「やさしい言語」運動を同時に展開していくことを提案した。本発表は発達障害者に焦点を当て、やさしいカザフ語とやさしいロシア語の作成過程を示すことを目的とする。まず発達障害者の言語的特徴を確認し、次に彼らのためのやさしい言語運動が盛んなドイツの状況を確認する。その上で、やさしいカザフ語とロシア語のガイドライン作成のプロセスを示す。カザフスタンにおいてやさしい言語のガイドラインを作るにあたり、発達障害児の実態を観察したり、彼らと普段から接している特別矯正学校 (Арнайы түзету мектебі) やインクルーシブ学校の教師達にインタビューをしたりすることを提案している。発表者はその提案の従い、あるインクルーシブ学校でインタビューを行った。その学校の情報を示して、発表を締めくくる。

2 発達障害者の言語

稲垣・加賀 (2020) は発達障害を次のように説明している。「脳の機能的な問題が関係して生じる疾患であり、日常生活、社会生活、学業、職業上における機能障害が発達期にみられる状態をいう。最新の DSM-5 (「精神疾患の診断・統計マニュアル 第 5 版」) では、神経発達障害／神経発達症とも表記される。DSM-5 では発達障害は、知的障害 (知的能力障害)、コミュニケーション障害、自閉スペクトラム症 (ASD)、ADHD (注意欠如・多動症)、学習障害 (限局性学習症、LD)、発達性協調運動障害、チック症の 7 つに分けられています。知的障害というと、一般的な状態を示すこともあれば、発達障害の一部として捉えられる場合もある。本発表は、後者の立場に立ち、7 つの発達障害のどれか 1 つでも持つ者をやさしいカザフ語とロシア語の利用者として想定する。

宮本 (2010: 27) は自閉症スペクトラム症の中の広汎性発達障害の中から 3 つの障害を挙げた。「社会性の発達の質的障害」「コミュニケーション行動の障害」「想像的活動性の障害」である。2 番目と 3 番目の障害は言語と関わりをもつ。「コミュニケーション行動の障害」について、広汎性発達障害児は話しことばの意味内容を理解したりそれを使ったりすることが困難であるだけでなく、話し方 (プロソディ)、表情、身振りなどを使ったり理解したりすることが困難であるという。宮本 (2010) の指摘から、彼らは話しことばの特定の項目だけを不得手としているわけではなく、全体的に話しことばを理解できておらず、また使えていないようである。「想像的活動性の障害」に関して、広汎性発達障害児は想像力の障害を持っているため、話されていないことを補って考えることが苦手であり、相手が話した通りにしか受け取らず、ことばを表面的に受け取りやすいという。想像力の障害は抽象的そして概念的な事柄の理解の問題につながるという。想像力の欠如は彼らが省略された文を理解できず、多義的な文を文脈から推測できず、抽象的なテーマを理解しにくいという問題を示している。宮本 (2010: 28) は上の特徴から広汎性発達障害児が例えば、主語や目的語がないと文が理解できない、代名詞の指すものが理解できない、否定的

用語に対して敏感すぎるといったことを指摘した。この他、竹尾・伊藤 (2014) は発達障害児が間接受動文を難しいものと感じていると報告している。

Stud.kz による «VIII типтегі арнайы түзету мектебіндегі ақыл-есі кем кіші сынып оқушыларының тіл дамыту сабағында сөздік қорын байыту» というサイトにおいて、発達障害児によるカザフ語の特徴が示されている。それによれば、発達障害児は形容詞単体が使えるものの、比較級や程度副詞を伴った形容詞を使用しないという。また語彙が不足すると、考えや感情を正しく表現できなくなり、音声モデルが原始的になるという。例えば、彼らは ак「白い」と言っても、ағырақ「より白い」や өте ак「とても白い」と言えない。акと ағырақ の関係を結び付けられず、акと өте ак の白の度合いを理解できず、単純な形のみを利用しているかもしれない。発達障害児がロシア語の何を理解困難と感じているのかは調査していないため、今後の文献調査並びにインタビュー調査によってそれを補填したい。

3 ドイツの発達障害者のためのやさしい言語

色々な国において、発達障害者のために何らかの活動が行われている。ここでは菅谷 (2020)をもとに発達障害者のためのやさしい言語運動を活発に行っているドイツの状況を確認する。それによれば、1974年にアメリカで誕生した知的障害の団体である People first が Easy to Read を提言したという。このアメリカの影響を受けて、ドイツに 2001年、Netzwerk People First Deutschland という団体が出来上がり、Leichte Sprache (やさしい言語) 運動を強く進めた。2000年と 2008年に難しいことばをやさしい言語に書き換えるための『やさしいことば辞典』を出版した。2006年にドイツで、Netzwerk People First Deutschland の他、知的障害者の親の会など、幾つかの団体や個人が参画して、Netzwerk Leichte Sprache という団体を設立した。これはドイツ最大のやさしい言語を作る組織である。この組織はドイツ政府をはじめ、公的機関、主要メディアがやさしい言語を使って発信する情報や出版物を手掛けている。またドイツにおいてやさしい言語の需要が増えているのは、その法的基盤ができてからであるという。ドイツには「障害者平等法」のようなやさしい言語を広めるための法律が 6つある。

また菅谷 (2020) はドイツのやさしい言語運動に障害者が積極的に関わっていると指摘した。まず非障害者がやさしい言語のテキストを作り、次に障害者がそれを点検して理解しにくい箇所を修正する。このようなやさしい言語によるテキスト作成者を育成するために、Netzwerk Leichte Sprache はやさしい言語のスクリーニングをドイツ国内において開催し、やさしい言語の普及に努めている。それでは、やさしい言語によるテキストを作るにあたって、どのような規則が設けられているだろうか。Netzwerk Leichte Sprache が提示した規則の幾つかを以下に示す。

- ・p.4. Benutzen Sie einfache Wörter (簡単な単語を使う) (例 genehmigen → erlauben)
- ・p.4. Benutzen Sie Wörter, die etwas genau beschreiben (正確に表現する言葉を使う) (例 Öffentlicher Nahverkehr → Bus und Bahn)
- ・p.5. Benutzen Sie bekannte Wörter. Verzichten Sie auf Fach-Wörter und Fremd-Wörter (身近な言葉を使う。専門用語や外国語の使用は控える) (例 Workshop → Arbeits-Gruppe)

・p.11. Schreiben Sie Zahlen so, wie die meisten Menschen sie kennen (数字の書き方は、一般的な書き方でよい) (例 IX → 9)

Maaß (2015: 129) もまたやさしい言語を作るための規則 (付録 1) を挙げている。例えば、類義語が認められない、3 人称の人称代名詞は名詞に置き換えられると書かれている。広汎性発達障害児が代名詞を理解しにくいということは宮本 (2010: 28) も指摘しており、障害者に対する知見がやさしいドイツ語のガイドライン作成に反映されている。ドイツには上で示したような規則あるいは付録 1 にあるようなガイドラインだけでなく、やさしい言語を普及させるための仕組みが整っている。例えば、やさしいドイツ語のオンライン辞書 (例えば、Hurraki, Wörterbuch für Leichte Sprache; Wörterbuch Leichte Sprache – Bundesvereinigung Lebenshilfe e.V.) や、Leichte Sprache prüfen のようなサイトがある。後者に関して、あるドイツ語のテキストをサイトに入れると、修正箇所が示され、またどうすれば簡単になるかが示されている。ドイツの状況をまとめると、法的基盤をもとにやさしい言語がドイツ社会に浸透しており、発達障害者が積極的にやさしい言語運動に関わっている。また、やさしい言語による言い換えのガイドラインが単に出されているだけでなく、それを色々な人が触れやすいように、オンライン辞書ややさしさを確認するようなサイトといった電子化が進んでいる。

4 やさしいカザフ語とロシア語の作成過程

カザフスタンの政府や社会がやさしいカザフ語とロシア語の必要性を判断する。彼らがその必要性を支持しないのであれば、カザフスタンにおいてやさしい言語運動を展開することができない。もし必要であると判断された場合、カザフスタンは発達障害者のためにどのようなやさしい言語運動を展開すればよいだろうか。まず上で挙げたドイツの状況を参考にすることが妥当である。ドイツでやさしい言語の需要があるのは、法的基盤ができてからである (菅谷 2020)。もしカザフスタンがドイツのような状態を目指すのであれば、発達障害者の言語面に関する法整備が必要になる。おそらく財政的にカザフスタン在住の全ての発達障害者に適したやさしいカザフ語・ロシア語を提供することができないため、発達障害者の特にどの層に焦点を当てるのかといったことや、彼らに対してどのようなサービスを提供するのかといったことを検討する必要がある。例えば、知的障害の程度が軽度と中程度の人に焦点を当ててやさしい言語のガイドラインを作り、またサービスの範囲を市役所に限定するといったことが想定できる。菅谷 (2020) はやさしい言語のテキストを最初に作るのは非障害者であると述べた。カザフスタンもドイツのように、非障害者がやさしい言語で最初にテキストを作ることを想定してもよいだろう。ここでいう非障害者は発達障害者に詳しい人達、やさしい言語で書くこと訓練を受けた人達、そして、かつて発達障害を伴っていたがその後回復した人達と言ってよいだろう。場合によって知的障害が軽度の人達も含めることができるかもしれない。軽度の発達障害者は中程度の人達のためにやさしい言語のテキストを作ることができるかもしれない。知的障害を伴っている人は実体験として非発達障害者よりも障害のことを知っていると考えられるため、軽度の発達障害者も積極的にやさしい言語のテキスト作りに参加できる可能性がある。

やさしい言語のテキストを作る際に、「普通のカザフ語・ロシア語の正しさ」と「やさしいカザフ語・ロシア語の分かりやすさ」のどちらを優先させるかを検討する必要がある。カザフ語・ロシア語が文法的に不自然にならない程度にやさしくすればいいのか、あるいはカザフ語・ロシア語が文法的に間違っても利用者にとって可能な限り分かりやすいものかといったことを考える必要がある。その両方に配慮するということもできるが、どちらを優先させるかを定めることは重要であろう。外国人向けのやさしい日本語を提供しているしまね国際センターはやさしい言語には正解がなく、利用者によってその都度変わるという。やさしい言語の一般的なガイドラインを作ることも大事だが、利用者に合わせて、適宜、テキストの内容、表現を修正していく必要があるだろう。

やさしいカザフ語とロシア語を作る場合、どのような語彙、表現に注意すればよいだろうか。Stud.kzにおいて発達障害児によるカザフ語の形容詞の特徴が挙げられた。彼らは単純な形容詞のみを理解し、比較級や程度副詞を伴った形容詞を使用しないとあった。彼らは単に使用しないのではなく、それらを理解できていない可能性がある。カザフスタンの特別矯正学校あるいはインクルーシブ学校の教師や発達障害児の家族がこのような知識を数多く持っている可能性がある。その教師や家族がカザフ語やロシア語においてどのような語彙、表現を教えるのが困難と感じているのか、彼らが発達障害児にそれらをどのように分かりやすく教えているのかということに発表者は関心を持ち、発達障害児と普段から接している教師達にインタビューを行うことにした。

まとめると次のようになる。まずカザフスタンの政府や社会がやさしいカザフ語・ロシア語の必要性を判断する。必要性と判断された場合、カザフスタンはやさしいカザフ語とロシア語のことをよく知っている特別矯正学校やインクルーシブ学校の教師達、さらに発達障害児の家族の意見に耳を傾けながら、ドイツ型のやさしい言語運動を展開していくことを提案したい。

5 やさしい言語に関するインタビューの対象

発達障害児のカザフ語やロシア語の特徴を調べるには、実際の教育現場に行き、彼らの学習・教育状況を観察することが有益であろう。しかしそれを急に実施することができないと判断したため、発達障害児と関わる教師達へのインタビューを通して、教師達がどのような特別なカリキュラムや教科書を用いているのか、障害児に言語を教える際にどのような点に注意を払っているのかというインタビューを行うことを計画した。2022年11月にインタビューに応じてくれる学校探しを開始した。幾つかのカザフ語の特別矯正学校に連絡をして、協力要請を行ったが、調査協力に関する協定がないなどの理由により、学校探しに困難が伴った。その中でカザフ国立大学と協定関係にあるインクルーシブ学校から調査の協力に応じる返答が得られた。2022年12月15日にアルマティ市内の一般教育10番学校(Общесобразовательная школа №10)に勤務している教師達に対して、発表者及びカザフ人協力者がインタビューを行った。この学校はアルマティにおいてインクルーシブ教育の中核を担っているロシア語学校

である³。付録 2 の質問をもとにやさしいカザフ語に関するインタビューを行った。インタビューの結果は今後明らかにする。

6 結論

カザフスタンの政府や社会がやさしいカザフ語とロシア語を必要と判断すれば、発達障害者の一般言語的また個別言語的特徴を把握する必要がある。また発達障害者のためのやさしい言語運動を強力に推進しているドイツの状況を参考にして、やさしいカザフ語・ロシア語運動を展開するのが妥当だろう。ドイツにおいて発達障害者がやさしい言語運動に積極的に関わっているのは、障害者のための言語に関する法が整備されているからである。カザフスタンでドイツのような状況が期待されるのであれば、やさしいカザフ語とロシア語のガイドラインを作成するだけでなく、法の整備が必要になる。やさしいカザフ語とロシア語のガイドライン作成にあたり、発達障害児に普段から接している特別矯正学校やインクルーシブ学校の教師達さらに発達障害児の家族の経験を活かすのが有効であると考えられる。そこで、発表者はアルマティのインクルーシブ学校に行き、カザフスタンにおけるやさしい言語のインタビューを行った。その内容の公開は今後の課題とする。

参考文献 (REFERENCES)

1. 岩崎典子 (2021)「L2 日本語話者と共に考える〈やさしい日本語〉と日本語教育 – COIL 活動のもう一つのあり方 –」*The Proceedings of the 24th Japanese Language Symposium in Europe*. 436-446.
2. Maaß, Christiane (2015) *Leichte Sprache. Das Regelbuch*, Münster u.a.: LIT Verlag.
3. 宮本信也 (2010)「発達障害における言語発達と支援 – 広汎性発達障害を中心に –」『小児耳鼻咽喉科』誌』31(3): 224-227.
4. 竹尾勇太・伊藤友彦 (2014)「知的障害児における受動文の言語知識 – 直接受動文と間接受動文の比較 –」『特殊教育学研究』52(1): 39-45.

参照 Website

³ カザフスタンにおけるインクルーシブ教育の沿革について聞き取りを行った。カザフスタンにインクルーシブ教育をすすめたのはリトアニアであったという。リトアニアのインクルーシブ教育の専門家がカザフスタンに来て、その教育モデルを教授した。2011 年にアルマティの 64 番学校ではじめてインクルーシブ学校が開かれた。そこは拠点学校と言われ、インクルーシブ教育を他の学校に広める役割を担っていた。64 番学校は 63 番、75 番、82 番と協力関係にあり、その教師達は、カザフスタンで新しくインクルーシブ学校が開校される場合、発達障害児に対する助言を行うという。10 番学校において、インクルーシブ教育がはじまったのは 2016 年であった。この 10 番学校は 2021 年にリソースセンターと呼ばれるようになり、アルマティのインクルーシブ教育の新たな中核としての役割を担っている。リソースセンターはカザフスタンのインクルーシブ教育の計画を教育省に提出する義務を負っている。

5. Die Regeln für Leichte Sprache vom Netzwerk Leichte Sprache. https://www.leichte-sprache.org/wp-content/uploads/2017/11/Regeln_Leichte_Sprache.pdf (最終アクセス 2023 年 2 月 19 日)
6. Hurraki - Wörterbuch für Leichte Sprache <http://hurraki.de/wiki/Hauptseite> (最終アクセス 2023 年 2 月 19 日) 稲垣真澄・加賀佳美 (2020)「発達障害」厚生労働省
7. <https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/dictionary/heart/yk-049.html> (最終アクセス 2023 年 2 月 19 日)
8. Leichte Sprache prüfen <https://languagetool.org/de/leichte-sprache> (最終アクセス 2023 年 2 月 19 日) しまね国際センター「「やさしい日本語」の手引き」
9. https://www.pref.shimane.lg.jp/bunkakokusai/tabunka/sousei-tabunka.data/easy_japanese.pdf (最終アクセス 2023 年 2 月 19 日)
10. Stud.kz «VIII типтегі арнайы түзету мектебіндегі ақыл-есі кем кіші сынып оқушыларының тіл дамыту сабағында сөздік қорын байыту» <https://stud.kz/referat/show/58750> (最終アクセス 2023 年 2 月 19 日)
11. 菅谷泰行 (2020)「ドイツ語圏のやさしいことば」『障害学会第 17 回大会報告』
12. <http://www.arsvi.com/2020/20200919sy.ht> (最終アクセス 2023 年 2 月 19 日)
13. Wörterbuch Leichte Sprache - Bundesvereinigung Lebenshilfe e.V. <http://www.lebenshilfe.de/de/leichte-sprache/woerterbuch/> (最終アクセス 2023 年 2 月 19 日) 付録 1 : ドイツにおけるやさしい言語作成のための規則 (Maaß 2015: 129)

1. Textuelle Entfaltung beachten.
2. Die Auswahl der Informationen ergibt sich aus dem Textthema.
3. Für alle Wortarten: Verwendung gleicher Wörter für gleiche Sachverhalte, keine Synonyme.
4. Umgang mit Personalpronomen:
 - Personalpronomen der 1. und 2. Person können verwendet werden.
 - Personalpronomen der 3. Person müssen ersetzt werden.
 - Das so genannte expletive „es“, das kein Bezugswort aufweist, darf verwendet werden („Es regnet.“).
 - Jedes „Sie“, das in einem Text in Leichter Sprache auftritt, ist eine höfliche Anrede.
 - Erwachsene Leserinnen und Leser werden i. d. R. gesiezt.
 - Personalpronomen der 3. Person werden durch das Nomen ersetzt, für das sie stehen.
 - Bei Verben des Sagens und Denkens → Wechsel in direkte Rede („ich/wir“ = Repronominalisierung).
 - Vor das Nomen können Possessivartikel gesetzt werden (= Präpronominalisierung).
5. Schlagwörter am Seitenrand/Zwischenüberschriften einsetzen.
6. Verweise im Text sind unverzichtbar. Erläuterungen in Leserichtung einfügen.
7. Bei Übersetzungen in Leichte Sprache darf der Text verändert werden (Abschnitte, Überschriften, etc.). Achtung: Brückenfunktion ermöglichen!
8. Bebilderung an Altersgruppe ausrichten. Fotos, Diagramme, Piktogramme etc. dürfen je nach Bedarf eingesetzt werden (Bildrechte klären!).

付録 2：インタビューの質問票

1. Ең алдымен өзіңізді таныстырып өтсеңіз
2. Бұл жұмыспен айналысып жүргеніңізге қанша уақыт болды?
3. Оқыту барысында қандай әдістерді қолданасыз?
4. Сіз үшін оқушылармен жұмыс жүргізу барысында не нәрсеге аса қатты мән беру керек?
5. Қазақ тілін оңай оқыту үшін қандай грамматика, лексика қолданасыз?
6. КТП, ҚМЖ бойынша мәлімет бере аласыз ба?
7. Оқулықтар жайлы да айтып өтсеңіз?
8. Оқушылар қазақ тілінде жақсы сөйлеп, сауатта жаза ала ма?
9. Қазақ сыныбында оқитын оқушылар орыс тілін қалай меңгереді?
10. Мектептегі сыныптар саны қанша?
11. Балалардың қабілетін қалай тексересіз? Эссе, тест және т.б. Үй тапсырмалары бар ма?
12. Бір сыныпқа қанша мұғалім сабақ береді және оқытылатын пәндер саны қанша?
13. Басқа пәндерді оқыту барысында қандай әдістер қолданасыз?
14. Инклюзивті мектептен осы жерге, осы жерден инклюзивті мектепке барған немесе ауысқан оқушылар бар ма?
15. Балаларды қалай бағалайсыздар?
16. Тек жеке мұғаліммен ғана емес, топпен жұмыстар өткізіледі ме?
17. Озат оқушылар үлгерімі төмен оқушыларға көмек қолын созады ма?
18. Психологтар оқушылармен қандай жұмыстар атқарады?

19. Орыс тілді балаларға қазақ тілін меңгеру қиын емес пе?
20. Мектепті тәмамдаған соң жоғары оқу орнына түсе алады ма және қандай жұмыс атқара алады?
21. Ауызша және жазбаша қазақ тілін қалай үйретесіз?
22. Мысалы, тілді оңай меңгеру үшін Германияда бір сөйлемде сегіз сөз ғана қолданылуы керек деген ереже бар, Қазақстанда ше?
23. Терминдер, фразеологизимдерді оқушылармен қолданасыздар ма?
24. Басқа шет тілдері оқытылады ма?
25. Бұл мектепте шетелден келген оқушылар бар ма?
26. Үкімет тарапынан көрсетілетін көмек түрі қандай?